

法的脳死判定2024ハンズオンセミナー内容

【内容】

1. 挨拶・趣旨説明 (20分)

担当：黒田泰弘・横堀将司・瀧美生弘・中村晴美・竹田昭子

- ・法的脳死判定の変遷、現在地
- ・前提条件、法的脳死判定の全体像
- ・臓器提供に関連する2つの改訂マニュアルについて
- ・本セミナーのゴール

2. ブース別セミナー (40分×4)

4グループに分かれ、脳幹反射・脳血流検査・脳波・無呼吸テストの4ブースを順次ローテートする。移動・休憩については表参照。

(1) 脳幹反射評価 (成人・小児) 【ハンズオン】 (40分)

担当：成宮博理・青木一憲

- ・脳幹反射7項目の解説および実践
- ・成人・小児における評価の違い
- ・評価困難時の判断 (まぎらわしい運動、脊髄反射との鑑別など)

(2) 脳血流検査の適応と評価【レクチャー+discussion】 (40分)

担当：河北賢哉・朝見正宏

- ・脳血流検査の位置づけ
- ・各モダリティの特徴
- ・撮像条件・最低限押さえるポイント
- ・事例提示 (評価できた事例・できなかった事例・小児?)

(3) 平坦脳波 (ECI) の理解【ハンズオン】 (40分)

担当：

※ 脳波技師 (臨床神経生理) によるレクチャーを想定

人形を用いて、電極貼付、アーチファクトの排除など

- ・高感度脳波記録の意義
- ・アーチファクトの実例
- ・医師が最低限理解すべき判定ポイント

(4) 無呼吸テスト (通常+ECMO下) 【レクチャー+discussion】 (40分)

担当：内藤宏道・中村健太郎

前半 (共通)

- ・無呼吸テストの目的、流れの確認
- ・実施前の準備・条件・安全確認
- ・実践および中止の判断

後半 (ECMO下での実践)

- ・VA-ECMO / VV-ECMOの違い
- ・Sweep gas・ECMO flow調整・モニタリングについて
- ・採血ポイントと判定方法

3. 質疑・閉会 (20分)

・質疑：経験症例の提示など (可能なら事前に情報収集?)

・改訂マニュアル2026に求めること

・翌日の学会の案内

【インストラクター】

コースディレクター：

TMGあさか医療センター ER救急センター 黒田泰弘
 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 横堀将司
 浜松医科大学 救急災害医学講座 瀧美生弘*
 聖マリアンナ医科大学 看護部 中村晴美
 日本移植コーディネーター協議会 竹田昭子

コースコーディネーター：

鹿児島県立大島病院 救命救急センター 中村健太郎*

インストラクター：

京都第二赤十字病院 高度救命救急センター 成宮博理*
 兵庫県立こども病院 集中治療科 青木一憲*
 香川大学医学部 救急災害医学講座 河北賢哉*
 さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 朝見正宏
 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 救命救急・災害医学講座 内藤宏道*
 聖マリアンナ医科大学 看護部 中村晴美
 日本移植コーディネーター協議会 竹田昭子
 *連携体制構築事業参加施設